

(別紙4(2))

事業所名 あかねの里認知症対応型共同生活介護事業所

作成日: 平成 29年 5月 8日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己評価番号	出来ていない点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	原則入浴を毎日実施しているため、業務量と職員配置のバランスの観点から、外出の機会が制限されている。	外出の機会を増やす。	週に1日、外出日(原則、入浴実施なし)を設ける。	6ヶ月
2	64	夏場などは日が長いいため、17:30に施錠することで、仕事帰りの面会等の機会を奪うおそれがある。	より来所しやすい雰囲気づくりに努める。	開錠を7:30(デイサービス職員担当)、施錠を19:30(グループホーム職員担当)に変更し、よりご家族・近隣住民が来所しやすい環境をつくる。	1ヶ月
3	59	各ユニットの利用者様は認知症症状の進行・身体機能の低下の傾向が見られ、利用者様・職員の協働による「おやつづくり」の実施が困難になってきている。	利用者様・職員の協働による「おやつづくり」の実施を目指す。	両ユニット合同で「おやつづくり」を実施し、利用者様・職員がより作業に関わりやすい環境をつくる。(2ヵ月おきに実施)	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。